THE ★ HEROES

鹿嶋雪夫さん

（山口県・社会福祉法人ほおの木会　鳴滝園）

かしま　ゆきお　　1981年12月7日生まれ。山口県山口市在住、36歳。特別支援学校を卒業して鳴滝園のグループホームで生活開始。持ち前の明るさで、どこに居ても行っても人気者です。

――自己紹介をしてください。

……寿司と一品料理などの豊富なメニューが魅力の和食処「和sabi」で、お客様に提供する寿司を巻いたり、料理の下準備をしたりと、職場の板前さんたちと楽しく仕事を頑張っています。転職して3年になりますが、いつも奮闘中です。

（女将さん談：愛嬌のある鹿嶋さん目当てに来られるお客様もいらっしゃいます。）

――好きなもの、好きなことは何ですか？

……とにかく「赤色」が大好きで、なんでもかんでも赤色で揃えています。好き過ぎて赤色に塗ってまで使っている物もあります。ホントは職場の割烹着も赤色にしたいな～と。

――お休みの日は何をしていますか？

……赤い自転車にまたがり、友だちと趣味であるボウリングの練習や大会に出場したり、職場の人と遊んだりしています。一昨年からは職場の人と一緒に購入したカヌー（もちろん赤色ですけど）で楽しんだりしています。

――働き方を変えたと聞きましたが、そのことについて教えてください。

……数年前までは仕事ばかりの毎日で、なかなか鳴滝園の行事に参加できないし、友だちとも遊べないことが多かったので、収入は下がるけれど、思い切って仕事と余暇の両立できる働き方（職場）にチャレンジをして、今は充実した日々を過ごせるようになりました。これからも職場の人たちや鳴滝園の支援を受けながら、この仕事を続けていきたいです。

ぜひ山口市に来られた際には、僕に会いに「和sabi」に寄ってください。

――これからやりたいこと、将来の夢や伝えたいことがあれば教えてください。

……もっともっとボウリングの練習を頑張り、県・中国・全国の大会で活躍して、メダルを取りたいです。また、身体を動かす遊びだけでなく、いっぱいおいしい物を食べて、温泉に入り、ゆっくり過ごす大人な旅行に行きたいです。

板前さんとのスリーショット（中央が鹿嶋さん）